



平成 22 年 10 月 13 日

各 位

上 場 会 社 名 株式会社エスケイジャパン
 代 表 者 代表取締役社長 久保 敏志
 (コード番号 7608)
 問合せ先責任者 取締役管理部長 川上 優
 (TEL 06-6765-0670)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 22 年 4 月 14 日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 連結業績予想の修正

(1)平成 23 年 2 月期第 2 四半期 (累計) 連結業績予想数値の修正 (平成 22 年 3 月 1 日～平成 22 年 8 月 31 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 4,335	百万円 65	百万円 67	百万円 59	円 銭 7 28
今回修正予想 (B)	4,879	230	229	85	10 45
増減額 (B-A)	544	165	161	26	—
増減率 (%)	12.6	250.8	238.2	43.6	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 22 年 2 月期第 2 四半期)	4,561	146	171	329	40 10

(2)平成 23 年 2 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 22 年 3 月 1 日～平成 23 年 2 月 28 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 8,900	百万円 185	百万円 188	百万円 160	円 銭 19 54
今回修正予想 (B)	9,100	286	278	120	14 59
増減額 (B-A)	200	101	89	△40	—
増減率 (%)	2.2	54.6	47.5	△25.3	—
(ご参考)前期実績 (平成 22 年 2 月期)	9,585	493	527	302	36 74

2. 個別業績予想の修正

(1)平成 23 年 2 月期第 2 四半期 (累計) 個別業績予想数値の修正 (平成 22 年 3 月 1 日～平成 22 年 8 月 31 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,704	百万円 43	百万円 54	百万円 52	円 銭 6 33
今回修正予想 (B)	3,015	122	130	29	3 57
増減額 (B-A)	311	79	76	△22	—
増減率 (%)	11.5	185.0	141.6	△43.7	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 22 年 2 月期第 2 四半期)	2,896	129	167	276	33 61

(2)平成 23 年 2 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 22 年 3 月 1 日～平成 23 年 2 月 28 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 5,400	百万円 91	百万円 113	百万円 109	円 銭 13 25
今回修正予想 (B)	5,500	125	140	46	5 59
増減額 (B-A)	100	34	27	△63	—
増減率 (%)	1.9	37.4	23.9	△57.8	—
(ご参考)前期実績 (平成 22 年 2 月期)	6,016	435	496	311	37 82

3. 業績予想修正の理由について

[第2四半期累計期間]

(1) 売上高について

(連結)

物販業界向け販売部門において、携帯電話関連グッズやバラエティ雑貨が好調に推移し、コンビニエンスストア向けルート、専門店および量販店への売上高が増加しました。さらに、S P部門におきましては、雑誌の付録や食品メーカーのOEM等を獲得できたことにより、物販業界向け販売部門とともに当初の予想を上回る見通しとなったため、売上高について当初予想を上方に修正いたします。

(個別)

上述のとおり、S P部門の好調により当初の予想を上回る見通しとなったため、売上高について当初予想を上方に修正いたします。

(2) 利益について

(連結)

上記の売上高の状況に加え、グループ全体で取り組んだ経費管理の徹底により販売費及び一般管理費が当初の予想を下回ることが予想されるため、営業利益、経常利益、四半期純利益について当初予想を上方に修正いたします。

(個別)

上述のとおり、売上高の状況に加え、販売費及び一般管理費が当初の予想を下回ることが予想されるため、営業利益、経常利益を上方に修正いたしますが、特別損失を103百万円計上したため、四半期純利益は下方に修正いたします。

[通期]

(1) 売上高について

(連結、個別)

第3四半期会計期間および第4四半期会計期間においては、現時点での受注状況等を勘案しまして当初の予想を下回ることが予想されますが、第2四半期累計期間が好調に推移したため、当初の予想を上方に修正いたします。

(2) 利益について

(連結、個別)

上記の売上高の状況に加え、販売費及び一般管理費が当初の予想を下回ることが予想されるため、営業利益、経常利益を上方に修正いたしますが、特別損失を103百万円計上したため、当期純利益は下方に修正いたします。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上